2026年11月4日

各　位

会社名　株式会社エフ・シー・シー
代表者　代表取締役　社長執行役員　斎藤善敬
（コード：7296、東証プライム）
問合せ　取締役　上席執行役員　事業管理統括　長坂　三樹伸
（TEL．053－523－2471）

第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2026年８月４日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績予想と実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2027年３月期の連結業績予想も下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

併せて、当社は本日開催の取締役会において、2026年９月30日を基準日とする剰余金の配当について下記のとおり決議しました。また配当予想についても下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異

（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	中間利益	親会社の所有者に帰属する中間利益	基本的１株当たり中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	136,000	12,000	13,000	9,500	9,400	196.07
実績値（B）	147,394	14,267	15,478	12,291	12,262	255.78
増減額（B－A）	11,394	2,267	2,478	2,791	2,862	
増減率（％）	8.4	18.9	19.1	29.4	30.5	
（ご参考）前期第２四半期実績（2026年３月期第２四半期）	126,375	10,135	11,055	8,981	8,965	185.13

２．2027年３月期連結業績予想の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的１株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	265,000	22,000	24,000	17,100	17,000	356.43
今回修正予想（B）	280,000	23,500	25,500	18,100	18,000	377.40
増減額（B－A）	15,000	1,500	1,500	1,000	1,000	
増減率（％）	5.7	6.8	6.3	5.8	5.9	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	260,836	18,927	21,567	18,806	18,760	387.36

３．修正の理由

第２四半期（中間期）連結業績につきましては、主にインドの二輪車用クラッチや北米の四輪車用クラッチの販売が増加したことや想定為替レートより円安となった影響もあり、売上、利益面ともに前回発表予想を上回る実績となりました。

通期の連結業績につきましては、第２四半期（中間期）連結実績や想定為替レートの見直し等を踏まえ修正するものであります。

なお、主要通貨の想定為替レートは次のとおりであります。

	第２四半期（中間期） 実績	第３四半期以降の 想定レート	通期想定レート
米ドル	円 159.38	円 150.00	円 154.69
インドルピー	1.68	1.59	1.63
インドネシアルピア	0.0090	0.0084	0.0087

（注）上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

４．剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定内容	直近の配当予想 （2026年８月４日公表）	前期実績 （2026年３月期第２四半期末）
基　準　日	2026年９月30日	同左	2025年９月30日
１株当たり配当金	95円	90円	67円
配当金総額	4,507百万円	－	3,245百万円
効力発生日	2026年12月７日	－	2025年12月８日
配 当 原 資	利益剰余金	－	利益剰余金

５．配当予想の修正の内容

	１株あたり配当金		
	中間期末 （2026年９月30日）	期　末 （2027年３月31日）	年　間
前回予想 （2026年８月４日公表）		90円	180円
今回修正予想		95円	190円
当期実績	95円		
前期実績 （2026年３月期）	67円	127円	194円

６．理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけ、将来の成長のために必要な設備投資や研究開発を行い、会社の競争力を維持、強化することで企業価値の向上に努めるとともに、連結業績、配当性向等を総合的に勘案し、安定した配当を継続することを基本方針としております。また、第13次中期経営計画では、連結配当性向50%又はＤＯＥ（株主資本配当率）3.5%のいずれか高い方を目標としております。

上記の2027年３月期第２四半期（中間期）業績が前回予想を上回ったことおよび通期業績予想を上方修正したことに伴い、中間配当の増額および期末配当予想の上方修正をいたしました。

その結果、2027年3月期第２四半期末（中間期末）配当におきましては、1株当たり95円といたしました。また、期末配当におきましても1株あたり95円とし、年間配当予想は前回予想から1株あたり10円増額の190円といたします。

以上